

子育てを頑張っている
お父さん お母さんへ

お子さまが困っている原因は
発達障害かもしれません

落ち着きがない

言葉が出ない

発達障害は 育て方ではなく 生まれつきのものです

子どもたちはみんな伸びる力をもっています

不安を抱えず 専門家に
ご相談下さい

コミュニケーションが
とれない

勉強がわからない

contents

安心してご相談ください やまぐち発達臨床支援センターはこんなところです
センターの経緯 / センターの主な活動 / こんなところは ありませんか

利用までの流れ / 利用料について / お問合せ先



やまぐち発達臨床支援センター

<https://yhattatsu.or.jp/>

安心してご相談ください

やまぐち発達臨床支援センターは こんなところですよ

当センターは 多様な障がいや年齢 学習や集団生活に困難さを持つ方々が 利用されている施設です

公に認められた「認定NPO法人」

やまぐち発達臨床支援センターは、NPO 法人のうち、運営組織および事業活動が適正であるなどの一定の要件を満たすとして、平成28年12月19日に山口県知事の認証を受けた団体です。山口県内では約10団体のみが認定を受けています。(令和4年6月現在)

スタッフは専門知識資格保有

スタッフはさまざまな場面に対応できるよう、小・中・高等学校教諭、特別支援学校教諭、幼稚園教諭、保育士、認定心理士、言語聴覚士、社会福祉主事任用資格、ヘルパー2級、心理リハビリテーションスーパーバイザー、学校心理士などの資格を持っています。

外部機関(園・学校など)と連携を図れる

所属する園や学校との横のつながりも大切にしています。必要に応じて、園や学校からセンター内の見学、またはセンターから訪問し、連携を図ることができます。

年齢制限や卒業がないという安心感

小さい子が大きくなっていくのを見守り続け、現在、0歳から60歳代の方たちが利用されています。乳幼児期のお子様、支援学校・支援学級・通常学級の小学生・中学生・高校生・大学生・専門学校生、生活介護、就労移行、就労継続支援A型・B型、一般就労(一般雇用・障がい者雇用)など様々です。

障がいの診断がなくても支援が受けられる

他施設では「障がいがある」という診断がないと相談ができないところもありますが、センターでは診断がない方にも対応しています。お子さまの様子をお聞きし、見学の後、センターでの療育相談や学習支援を受けるか決めていただけます。

センターを利用するには、利用料の他に、利用会員として年会費が必要です。詳しくは「利用料について」をご覧ください。

保護者も喜びを共有し関わり方を学べる

通所をはじめられるころは、お子さまとどう関わっていけばいいのか、不安に思われている保護者も指導に同席していただくことで、お子さまの出来た瞬間を共有し、見守り方や関わり方を一緒に学んでいただけます。

塾や学校(小学校~高校)の通級指導教室とは違う

塾の集団学習や、通級指導教室の学習のつまづきのみのアプローチなどでは改善できない学習の困り。センターでは学習のつまづきの根本を解決し、さらに個々に応じた指導をしているので、確実に学習を定着させることができます。

センターの主な活動



学習指導

発達段階に応じた個別の指導を行います。障がいの特性によって生じる学習取得の難しさを、まず原因から考え、検査などを通して実態把握します。ひとりひとり違うオリジナル教材で、短時間で効果が出る学習指導をしています。

小集団活動

(キッズ・英語キッズ・成年期の活動)

個別の学習で子どもたちの理解力、特性を把握し、必要に応じて小集団活動の中で個々の力を引き出す場面を設けています。



教材開発

センターでは、多くの学習に困難な子どもたちの指導経験から、効果的な指導法や教材を開発してきました。それらを教え方に困っている指導者に活用してもらえるように、関連事業所「虹とおひさま」を2017年1月に設立しました。教材だけでなく、指導法動画の販売、オンラインでのセミナーの開催もしています。詳しくは <https://nijitoohisama.com/> をご覧ください。

セミナー開催(春季・夏季)

現在学習や療育の指導法セミナーを年2回開催しています。受講を希望される方であればどなたでも参加できますが、主に学校や支援施設などで指導を担当される方の、指導向上に繋がる内容です。

療育相談・支援

センターでは療育相談に加え、運動動作訓練、摂食訓練、学習支援、検査などを行っています。専門の知識を持った職員により、障がいの特性に合った療育支援ができます。

茶話会

年4回程度、センター内にて茶話会を開催しています。利用者さま同士の情報交換や交流、センターからは新しい情報の提供などを行っています。

こんなところはありませんか

0歳~3歳

落ち着かない
指示が通らない
歩くのが遅い

ことばが出ない、遅い
ことばの発音が不明瞭だ
食べ物を咀嚼できない

偏食が多い
友だちに手を出してしまう
集団の中に入れない

3歳~6歳

ひらがなが読めない
お絵描きができない
数字がわからない
数を数えられない

児童~青年期(小学校~高校)

授業の内容がわからない
覚えられない
注意が向きにくい

文を読めない、読み間違いになる
文字の形やバランスが悪い

文章問題が苦手
数を数えられない
指を使って計算する

計算でケアレスミスが多い
図形の問題が苦手
計算の枠がずれる

コミュニケーションが取りにくい
対人関係でつまづいてしまう

成年期(高校卒業以降)

就職後の人間関係に悩んでいる
金銭管理が難しい
余暇を楽しむ場がない

大学に進学したいが勉強の仕方がわからない
対人関係でつまづいてしまう

親が子の自立に向けての関わり方がわからない

その他 全年齢

麻痺がある
体の使い方がうまくない
食事の食べ方が気になる

「できた!」「できるんだ!」
子どもたちの笑顔と小さな成功体験の積み重ねが
学び続ける楽しさに繋がっていく

センターの経緯

1995.3	埼玉のつばき教育研究所の分室として「つばき教育研究所山口分室」を発足。月1回個別指導を行う。
1995.9	周南市(旧徳山市)社会福祉センターにて月2回の個別指導を行う。
1996.5	防府市自由ヶ丘の川間自宅にて、週1回から月1回まで、希望の回数に応じて個別指導を行う。
2000.3	地域の方の理解とご支援をいただき、早稲田学習塾自由ヶ丘校2階に活動の拠点を移転する。
2000.6.2	名称を山口発達臨床支援センターに変更する。活動を理解していただき、特定非営利活動法人(NPO)の認証を県知事より受ける。
2016.12.19	活動を理解していただき、認定特定非営利活動法人(認定NPO)の認証を県知事より受ける。

利用までの流れ

見学後 利用を決めていただけます

申込み

申込み・お問合せは当センターホームページ内のお問合せフォーム、又はお電話にて受け付けております。

見学
(無料)

原則保護者の方だけの参加です。出来るだけ様子の近いお子さまの見学をしていただけるようにと考えています。

面接

通われることを希望される場合、面接を行います。面接当日に年会費と面接料が必要です。

指導
相談など
1回50分

ひとりひとりの発達段階に応じた個別指導、又はグループ指導を行います。指導回数は、ご相談後決定しています。

利用料について

相談や指導を受けられる方は、まず会員になっていただきます。

利用会員（1家庭）・・・年会費 4,000 円

※1：利用会員費は年会費となっております。年会費を納めていただくことで、年度内での利用ができます。

※2：団体でのご利用は1団体につき年会費20,000円です。

※3：賛助会員を募集しております。賛助会員は年会費4,000円です。

※4：センターは「認定NPO法人」の認証を受けています。これにより、ご寄附いただいた場合、個人・法人を問わず税制上の優遇措置が受けられます。詳しくはセンターホームページ「賛助会員・寄附」にてご確認ください。

初回面接料（1人）・・・8,800 円

初回面接時に、年会費4,000円と一緒に納めください。

指導料（個別指導・相談など）1回50分・・・4,730 円

料金には税金を含んでいます。ご入金の方法、その他、訪問指導・相談に関わる費用、各種検査などの利用料につきましてはセンターのホームページにてご確認ください。



やまぐち発達臨床支援センター

〒747-0066 山口県防府市自由ヶ丘 1-5-7



TEL・FAX 0835-25-8808

MAIL info@yhattatsu.or.jp

URL <https://yhattatsu.or.jp/>

ブログ・Facebook・メルマガは
センターのホームページ内にリンクバナーあり

